

これ、鉛筆画です。



超絶技巧を超えて 2020 sat sun  
**吉村芳生 4/11-5/31**

休館日  
毎週月曜日  
(但し5月4日は開館、  
5月7日は振替休館)

公益財団法人  
**水野美術館**

同時開催  
水野コレクション  
花の名品

開館時間=9:30~17:30(最終入館17:00) 主催=水野美術館、信濃毎日新聞社、SBC信越放送 後援=長野県、長野県教育委員会、長野市、長野市教育委員会 企画協力=株式会社アートワン



©Yamamoto Tadasu

## 百花繚乱

スランプに陥る中、1990年頃から取り組むようになった花の作品。全長約10mのこの作品もすべて色鉛筆で描かれました。

右：《モッコウバラ》2000、色鉛筆／紙、みぞえ画廊  
中：《ケシ》2005、色鉛筆／紙  
左：《コスモス》2000-07、色鉛筆・墨／紙



超絶技巧? そんな単純な言葉で説明することはできません。毎日描き続けた膨大な数の自画像、1文字1文字をすべて書き写した新聞紙、10メートルの色鉛筆画一。吉村芳生が生み出した作品は、どれも超絶リアルでありながら、見る者の度肝を抜く凄みを感じさせます。1950年、山口県に生まれた吉村芳生が一躍注目を浴びたのは2007年のことでした。この年に開かれた「六本木クロッシング2007」展(森美術館)に出品された作品が大きな話題となり、吉村は57歳にして突如、現代アート・シーンの寵児となったのです。本展は吉村芳生の回顧展として、初期のモノトーンによる版画やドローイング、後期の色鮮やかな花の作品、生涯を通じて描き続けた自画像など、吉村の全貌を伝えます。2013年に惜しまれつつ早逝した吉村芳生の、ただ上手いだけの絵ではない、描くこと、生きることを問いたがる真摯な作品の数々を、ぜひその眼で目撃してください。



### 交通のご案内

#### バスを利用の場合

JR長野駅下車、東口から  
長電バス「日赤・水野美術館行き」  
乗車約10分「水野美術館」下車

#### 車を利用の場合

【無料駐車場40台】

上信越自動車道  
「長野インター」から約15分

工事延長のため駐車場が狭くなっております。  
公共交通機関ご利用のご協力をお願いいたします。

同時開催  
水野コレクション  
花の名品

超絶技巧を超えて  
**吉村芳生**  
2020 sat sun  
**4/11-5/31**

入館料	一般	1,000円
	中・高校生	700円
	小学生	400円

前売券	一般 800円
	セブーンイレブン (4月10日まで)

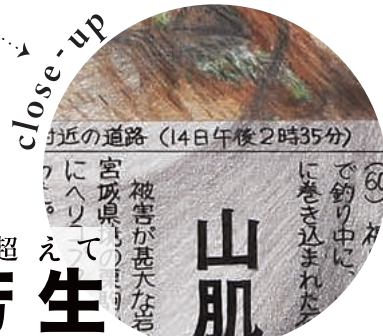
※20名以上の団体は各100円引  
※小・中学校が授業の一環として利用する場合は無料  
※小・中学生は毎週土曜日無料  
※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳を  
お持ちの方と、付添1名は半額(要手帳提示)  
※お着物で来館の方は半額

## 自画像の森

生涯で2000点を超える自画像を残した吉村。  
新聞の写真や文字までも全て手で写しています。



《新聞と自画像 2008.6.15 中国新聞》  
2008、鉛筆・色鉛筆・水性ペン・墨・水彩／紙



## ありふれた風景

日常の一コマを撮影したモノクロ写真にマスを引き、一マスごとを模写する手法。画業の初期に編み出された超絶技巧です。



上：《(ジーンズ)1983、鉛筆／紙  
右下：《A PARKING SCENE No.26(A)》1979、シルクスクリーン／紙

### イベント

申込不要、  
参加無料、  
展示室にて実施  
※要当日有効の  
入館券

### オープニングトーク

自身も画家である吉村大星氏に父・芳生の作品についてお話しをうかがいます。  
4月11日(土) 9:45 ~  
講師：吉村大星(画家、吉村芳生長男)

### 特別ギャラリートーク

本展監修者で、生前から吉村の作品に注目してきた富田章氏をお迎えします。  
5月16日(土) 11:00 ~  
講師：富田章(本展監修者、東京ステーションギャラリー館長)

### 学芸員によるギャラリートーク

4月18日(土) 10:30 ~、5月10日(日) 13:30 ~

吉村の  
魅力に  
迫ります!

公益財団法人

**水野美術館**

ZENKOUJIDAIARAARTLINE  
善光寺平アートライン

水野美術館 検索

〒380-0928 長野市若里6-2-20 Tel 026-229-6333 Fax 026-229-6311  
https://www.mizuno-museum.jp

100円引券  
入館料割引券  
※年齢に関わらず1名様  
のみの割引は  
できません